

だんだんしょうかい

団体紹介

CATEGORY

文化創造



府民交流フェスタ > 団体紹介 > 文化創造 > NPO法人京小町踊り子隊プロジェクト

NPO法人京小町踊り子隊プロジェクト

目次

- 京小町踊り子隊とは？



京小町踊り子隊とは？

今から約380年前、京の町娘が徳川三代将軍家光上洛の折、歓迎の気持ちを踊りにして迎えたという「小町踊り」。このおもてなしの踊りを進化させ、現代に甦らせたのが「京小町踊り子隊」です。2004年にNPOとして「新しい京のまちおこし 人おこし きものおこし」をテーマに誕生いたしました。振袖を着てエネルギーに踊ることで京都観光に来る人々を迎えたり、日本各地・世界各国へ遠征し、着物振興・京都PR隊として活動を続けて来ました。今年には19年目に突入します。



この間京小町踊り子隊が開発した、簡単に着られて苦しくない「3部式dricco（どりっこ）きもの」は実用新案登録を取得。15周年を迎えた2018年、京小町踊り子隊の長年の活動と着物業界への貢献で「京都府あけぼの賞」を受賞しました。その年の10月にはNPOとしての京小町踊り子隊の活動と着物製作を切り離し、3部式着物は株式会社driccoで販売できるよう起業いたしました。



コロナの影響でステージから遠ざかっていた京小町踊り子隊ですが、京都市の「成人の日記念式典」ではオープニングでお祝いの踊りを披露させて頂き、未来に向けてのプロジェクトとして「パブリーダンス」で有名になったアカネさんの振付で、世界に向けて着物を発信していこうと、プロモーションビデオも完成いたしました。



そして今、あらたなる踊り子メンバーも募集しています。京小町踊り子隊に入ってくださいと、着物は一人で着られるようになりますし、着物を着た時の美しい立ち居振る舞いなども身に付きます。15～30歳までの女性で踊りの経験は問いません。週2回日曜日（10～13時）、木曜日（18～21時）の練習に参加できる人。着物が好きで京都が好きな明るい女性を求めています。京小町のホームページからお問合せ下さい。これまで世界17か国（イタリア・フランス・スペイン・メキシコ・ブラジル・クロアチア・カナダ・アラスカ等々）遠征し、振袖を着て元気いっぱい踊る姿に驚嘆の声が上がり、多くの海外の方々との国際交流にも努めて参りました。一日も早くコロナが終息し、京小町踊り子隊がまた世界に飛び出せる日を心待ちにしています。これからの活動にご注目下さい。



団体紹介



フリーワード

検索

子育て環境日本一

府民躍動

文化創造

新産業創造・成長

災害・犯罪等からの安全・安心

シェア

Twitterでシェア

facebookでシェア

← 北方領土返還要求京都府民会議

「日露間に真の平和を」北方領土返還を目指し府内の世論を高め...

華道家元池坊 →

江戸時代から続く伝統「旧七夕会（きゅうたなばたえ）」。今こ...

わくわく体験！府民みんなの「府民交流フェスタ」！

Facebook

団体紹介 主催者の挨拶・本年のようす

フェスタ概要・経過

クイズ・じゃんけん大会

会場紹介コンテンツ もうひとつの京都

お問い合わせ

※団体の活動についてのご意見・ご質問は、団体紹介ページにて各団体に直接お問い合わせください。

主催 きょうと地域創生府民会議

〒602-8570
京都府京都市上京区下立売通新町
西入敷ノ内町
電話：075-414-4865

共催 京都府立植物園

〒606-0823
京都市左京区下鴨半木町
電話：075-701-0141

同時開催イベント 京都SeeLフェア

[京のむらづくり交流フェア](#)

[ほっと逸品マルシェ](#)

[きょうと子育て環境日本一サミット](#)